

熊本市 感染症発生動向調査 速報

現在の流行状況

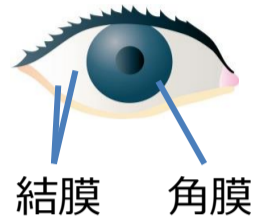
流行性角結膜炎(はやり目)に注意しましょう!

熊本市における第30週(7月20日～7月26日)の定点医療機関あたりの流行性角結膜炎患者報告数は、7.60人(定点数5ヶ所、患者報告数38人)でした。警報基準値(定点医療機関あたり8.00人)には届かないものの、今年最多の報告数を更新しました。感染予防をしっかりと行いましょう。

【流行性角結膜炎(はやり目)の特徴】

アデノウイルスによる疾患で、潜伏期8～14日の後、急に発症します。症状は、まぶたが腫れる、涙が出る、目やにが多くなる、耳前リンパ節が腫れる、などがあります。角膜に炎症が及ぶと、角膜が濁ることがあります。季節としては、夏に多く、幅広い年齢層に見られます。

治療は、対症療法として、抗炎症剤の点眼などを行います。



【感染予防のポイント】

アデノウイルスはとても感染力が強く、ウイルスに汚染されたティッシュペーパー、タオルなどに触れるなどして感染するので、流水と石鹸で手を洗いましょう。家族に患者がいる場合は、特に、次の点に注意をしましょう。

- ・ 家族内では、目やにや涙で汚れそうなタオル、枕などの共用は避けましょう。
- ・ 眼をさわったら、すぐに流水と石鹸で十分に手を洗いましょう。
- ・ 入浴は家族内で最後にするか、入浴後の湯を交換しましょう。入浴後の残り湯は洗濯などに使わないようにしましょう。

期 間		平成27年 第29週		平成27年 第30週	
		7/13～7/19		7/20～7/26	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	1	0.04	0	0.00
RSウイルス感染症	➡	2	0.13	0	0.00
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	2	0.13	4	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	12	0.75	14	0.88
感染性胃腸炎 ★ 流行中	➡	54	3.38	41	2.56
水痘(みずぼうそう)	➡	2	0.13	1	0.06
手足口病 ★ 流行中	⬇	157	9.81	114	7.13
伝染性紅斑(りんご病)	➡	1	0.06	4	0.25
突発性発しん	➡	6	0.38	12	0.75
百日咳	➡	0	0.00	0	0.00
ヘルパンギーナ	➡	44	2.75	35	2.19
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	3	0.19	4	0.25
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目) ★ 流行中	➡	32	6.40	38	7.60
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	3	0.60	2	0.40
マイコプラズマ肺炎	➡	3	0.60	7	1.40
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	0	0.00	0	0.00